



## ULTRABASS BX2000H

2,000-Watt Class-D Bass Amplifier with MOSFET Preamp,  
Compressor and DYNAMIZER Technology

JP

JP

安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

**9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。**二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

**10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。**電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

**11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。**



**12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。**

**13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。**

**14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。**カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

**15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。**

**16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。**電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



**17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたできません。**電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

**18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。**

**19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。**

**20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。**電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

**21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。**

**法的放棄**

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2022 無断転用禁止。

**限定保証**

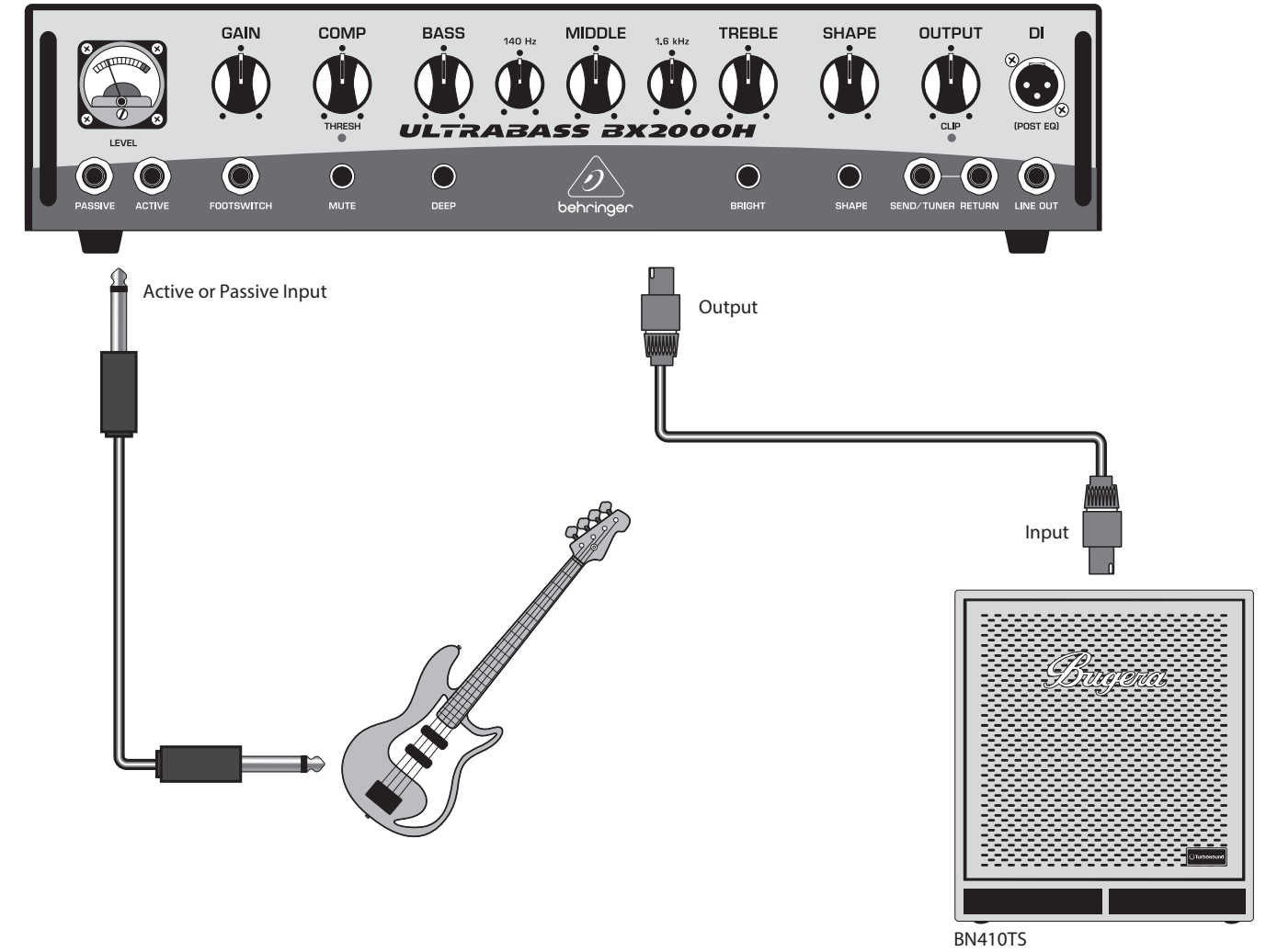
適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 [community.musictribe.com/pages/support#warranty](https://community.musictribe.com/pages/support#warranty) にて詳細をご確認ください。

# ULTRABASS BX2000H フックアップ

JP

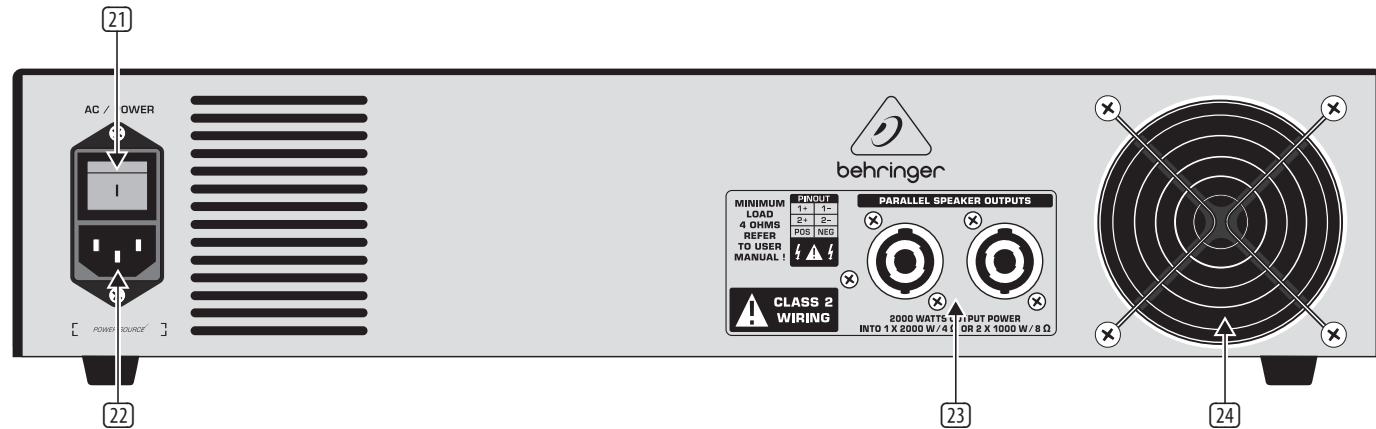
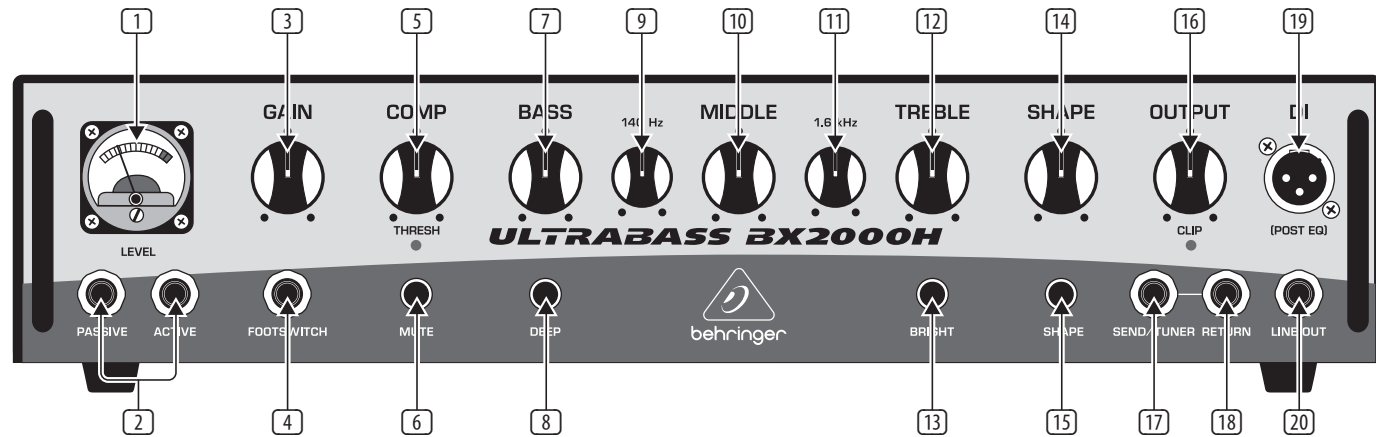
## ステップ 1: フックアップ

ULTRABASS BX2000H



# ULTRABASS BX2000H コントロール

JP



## ステップ 2: コントロール

- ① **音量 (LEVEL)** – VU メーターには、BX2000H のプリアンプ回路への入力信号のレベルが表示されます。
- ② **PASSIVE/ACTIVE INPUTS (パッシブ/アクティブ入力)** – エレクトリック・ベースギターを接続する入力端子です。パッシブ (PASSIVE) ジャックにはパッシブのベースを、アクティブ (ACTIVE) ジャックには出力レベルの高い、アクティブのベースを接続します。
- ③ **GAIN (ゲイン)** – BX2000H の入力ゲインをコントロールします。ベースギターの接続または取り外しは、ゲインを最小まで絞るか、または MUTE (ミュート) ボタンを押してからおこなってください。
- ④ **FOOTSWITCH (フットスイッチ)** – デュアル・ノンラッチング・フットスイッチを ¼ インチ TRS コネクターで接続し、ミュートおよびエフェクト・インサートをコントロールします (フットスイッチは付属しません)。
- ⑤ **COMP (コンプ)** – コンプレッサーのスレッシュホールド・レベルを調節します。信号がスレッシュホールドを超えるとコンプレッションがかかり始め、スレッシュホールド (THRESH) LED が点灯します。
- ⑥ **MUTE (ミュート)** – 入力信号をミュートします。ミュート有効時にはスイッチが点灯します。
- ⑦ **BASS (ベース)** – 50 Hz 近辺の低域レベルをブーストまたはカットします。
- ⑧ **DEEP (ディープ)** – このスイッチを押すと、30~200 Hz の低域のレベルを増幅します。有効時にはスイッチが点灯します。
- ⑨ **140 Hz** – 140 Hz 近辺の、アッパー・ベース・レベルをブーストまたはカットします。
- ⑩ **MIDDLE (ミドル)** – 500 Hz 近辺のロー・ミッドレンジをブーストまたはカットします。
- ⑪ **1.6 kHz** – 1.6 kHz 近辺のハイ・ミッドレンジ・レベルをブーストまたはカットします。
- ⑫ **TREBLE (トレブル)** – 7.5 kHz 近辺の高域レベルをブーストまたはカットします。
- ⑬ **BRIGHT (ブライツ)** – 2 kHz~20 kHz のトレブル周波数域に輝きを加える、ブライツ・エフェクトのオン/オフをおこないます。有効時にはスイッチが点灯します。
- ⑭ **SHAPE (シェイプ)** – シェイプ・スイッチが押下されている時は、このツマミでフィルター・サウンドを調節可能です。フィルター位置は 200 Hz~800 Hz の間で設定可能です。
- ⑮ **SHAPE (シェイプ)** – シェイプ・フィルターを有効にするスイッチです。有効時にはスイッチが点灯します。
- ⑯ **OUTPUT (出力)** – 全体の出力音量を調節します。出力信号が歪んでいる場合は、CLIP (クリップ) LED が点灯します。CLIP LED が点灯したらレベルを下げてください。
- ⑰ **SEND/TUNER (センド/チューナー)** – この出力端子を、お使いのエフェクト機器またはチューナーの入力端子と接続します。
- ⑱ **RETURN (リターン)** – 本入力端子をお使いのエフェクト機器の出力端子と接続します。BX2000H はシリアル・エフェクト・パスを採用しており、エフェクト機器側でミックスの割合を設定していただく必要があります。
- ⑲ **DI** – BX2000H を外部ミキシング・コンソールに接続し、オーディオ信号を供給するためのバランス XLR 出力端子です。信号タップはポスト EQ で、出力 (OUTPUT) 端子からは独立しています。
- ⑳ **LINE OUT (ライン出力)** – BX2000H と、バランス出力を装備していないミキシング・コンソールまたは 2 台目のアンプリファイアに接続する際に使用する、アンバランス ¼ インチ TRS 出力端子です。
- ㉑ **POWER SWITCH (電源スイッチ)** – 電源スイッチで BX2000H のオン/オフを切り替えます。アンプリファイアを使用する時には、電源スイッチが手の届く位置にあるように設置してください。
- ㉒ **電源接続端子** – 付属の電源ケーブルをこのソケットに、ケーブルのもう一端を、お使いのモデルに指定された方法で電源コンセントに接続します。
- ㉓ **PARALLEL SPEAKER OUTPUTS (パラレル・スピーカー出力)** – この出力端子をラウドスピーカーと接続します。これらの出力はプロ仕様のロック式ラウドスピーカー・コネクターを使用してパラレルで配線されています。ピン 1+ および 2+ は正極、ピン 1- および 2- は負極です。
- ㉔ **ファン** – アンプリファイアを冷却するための内蔵ファンです。このファンと通気口を塞がないようにご注意ください。

# ULTRABASS BX2000H はじめに

## ステップ 3: はじめに

- 1

BX2000H のスピーカー出力端子と、お使いのベース・キャビネットを、プロ仕様のロック式コネクタ付きのスピーカー・ケーブルで接続します。
- 2

付属の電源ケーブルをBX2000H に接続します。もう一方の端を電源コンセントに、お使いのモデルに指定された方法で接続します。電源はまだオンにしないでください。
- 3

BX2000H GAIN (ゲイン) および OUTPUT (出力) コントロールを絞り、EQ コントロール類の位置をすべて中央に合わせます。フロントパネルのすべてのボタンをオフにしてから、お使いのベースのタイプに合わせて、PASSIVE (パッシブ) またはアクティブ (ACTIVE) 入力に接続します。
- 4

リアパネルの電源スイッチを入れ、電源をオンにします。
- 5

GAIN (ゲイン) を調節して、ベースを強めに演奏した時に、入力メーターが中央付近になるように設定します。CLIP ライトが頻繁に点灯することがないように、出力コントロールで全体の出力音量を調節します。お好みに合わせて、他のコントロール類で音色を調節してください。

# 技術仕様

| オーディオ入力                  |                                       |
|--------------------------|---------------------------------------|
| アクティブな機器入力               | ¼" TS ジャック, アンバランス                    |
| インピーダンス                  | 1 MΩ                                  |
| パッシブインストールメント入力          | ¼" TS ジャック, アンバランス                    |
| インピーダンス                  | 1 MΩ                                  |
| 戻る                       | ¼" TS ジャック, アンバランス                    |
| インピーダンス                  | 1 kΩ                                  |
| オーディオ出力                  |                                       |
| 送信/チューナー                 | ¼" TS ジャック, アンバランス                    |
| インピーダンス                  | 1 kΩ                                  |
| ラインアウト                   | ¼" TS ジャック, アンバランス                    |
| インピーダンス                  | 100 Ω                                 |
| 最大出力レベル                  | 12 dBu                                |
| 直接出力                     | XLR コネクタ, バランス                        |
| インピーダンス                  | 200 Ω                                 |
| 最大出力レベル                  | -3 dBu                                |
| スピーカー出力                  | 2 x プロフェッショナルロックコネクタ                  |
| 最小負荷インピーダンス              | 4 Ω                                   |
| システムデータ                  |                                       |
| プリアンプタイプ                 | Mosfet                                |
| 最大出力                     | 2000 W ピーク @ 4 Ω                      |
| 電源                       |                                       |
| ヨーロッパ/イギリス/オーストラリア/中国/韓国 | 220-240 V~ 50/60 Hz                   |
| アメリカ/カナダ/日本              | 100-120 V~ 50/60 Hz                   |
| 消費電力 @ 最大電力 1⁄8          | 1050 W                                |
| 主電源接続                    | 標準 IEC レセプタクル                         |
| 物理的                      |                                       |
| 寸法                       | 90 x 429 x 235 mm (3.5 x 16.9 x 9.3") |
| 重量                       | 4.5 kg (9.9 lbs)                      |

# その他の重要な情報

JP    その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:** ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

**2. 故障:** Music Tribe デイラーがお客様のお近くにいるときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

**3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You